

診 断 書

1	氏名	男	・	女		
	生年月日	M. T. S. H	年	月	日生 (歳)
	住所					
2	医学的判断					
	<input type="radio"/> 病名					
	<input type="radio"/> 総合所見 (現病歴、現症状、重症度、治療経過、治療状況など)					
3	現時点での病状 (改善の見込み等) についての意見					
	過去1年以内に意識消失がある場合であり					
	ア 前兆を自覚できており、運転を控えるべきとはいえない。1年以内の意識消失も前兆が自覚できる状態で起きている。					
	イ 前兆を自覚できており、運転を控えるべきとはいえない。1年以内の意識消失も血糖管理ができる状態で起きている。					
	ウ 血糖管理ができており、運転を控えるべきとはいえない。1年以内の意識消失も前兆が自覚できる状態で起きている。					
	エ 血糖管理ができており、運転を控えるべきとはいえない。1年以内の意識消失も血糖管理ができる状態で起きている。					
	オ 意識消失時には運転を控えるべき状況にあったが、その後の治療により、現時点では前兆を自覚できており、又は血糖管理ができており、運転を控えるべきとはいえない。					
	カ 意識消失時には運転を控えるべき状況にあったが、その後の治療により前兆が自覚できており、又は血糖管理ができており、6か月経過後には運転を控えるべきとはいえないと診断できることが見込まれる。(当該期間内に意識消失後1年以上経過する場合)					
	キ 意識消失時には運転を控えるべき状況にあったが、その後の治療により前兆が自覚できており、又は血糖管理ができており、6か月より短期間 (か月) で運転を控えるべきとはいえないと診断できることが見込まれる。(当該期間内に意識消失後1年以上経過する場合)					
	ク 意識消失時には運転を控えるべき状況にあったが、その後の治療により前兆が自覚できており、又は血糖管理ができており、6か月より短期間 (か月) で運転を控えるべきとはいえないと診断できることが見込まれる。(当該期間内に意識消失後1年以上経過しない場合)					
	ケ 上記アからクのいずれにも該当しない。(「運転を控えるべき」と認められる等。)					
4	その他参考事項					

専門医・主治医として以上のとおり診断します。

令和 年 月 日

病院又は診療所等の名称、所在地

担当診療科名

担当医師名

印

【診断書作成に当たっての留意事項】

意識障害及び発作のおそれの有無等により、運転の可否を判断する。

医学的判断について

《病名》

- 状態像ではなく、病名を記載して下さい。ただし、病気と認められない旨の診断である場合には「〇〇の症状(状態像)であるが、病気とは認められない。」と記載する。

《総合所見》

- 3の意見を導く根拠となる症状や経過などを具体的に記載する。

現時点での病状(改善の見込み等)についての意見

- 2において病気とは認められない旨の診断を行った場合は、記載不要である。
- ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ、ク、ケのいずれかを○で囲む。
病状(症状)を踏まえ、意識障害及び発作のおそれの観点から、
 - ・ 運転に支障がないと認められる場合は、**ア、イ、ウ、エ又はオ**
 - ・ 運転に支障があると認められる場合は、**カ、キ、ク又はケ**、
この場合は、その理由を総合所見欄に記載する。
- キ、クにおいて、6か月より短い期間で判断できる見込みがある場合には、()内に当該期間(1か月～5か月)を記載する。

その他参考事項

- 前記2及び3以外に特に記載すべき事項を記載する。

【診断書作成者等】

- 臨時適性検査の場合には「専門医」に○印を付し、主治医である場合には「主治医」に○印を付す。主治医が臨時適性検査を行う場合には、両方に○印を付す。